

令和8年度 岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校 適性検査Ⅱのねらい等について

1 適性検査Ⅱのねらい

日常生活や社会的事象に関する文章や資料等を題材として、「知識及び技能」や「思考力、判断力、表現力等」など、小学校等の教育において身に付けている総合的な力をみる。

2 課題ごとのねらい

課 題 1

説明的な文章を読んで、漢字や語句の由来に興味をもつなど、語感を豊かにしているかをみる。また、複数の資料や叙述から目的に応じて必要な情報を見付け、内容を要約したりまとめたりすることを通して、考えを広げたり深めたりすることができるかをみる。

設問（１）漢字のもつ意味を考えて、熟語を作ることができるかをみる。

設問（２）語句の分類について理解し、語彙を豊かにしているかをみる。

設問（３）文章を読み、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を要約することができるかをみる。

設問（４）文章を読み、語や文を基に必要な情報を見付けて要約することができるかをみる。

設問（５）文章や図表から読み取り、理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかをみる。

課 題 2

示された課題に対し、提案や理由を明確にしながら、筋道を立てて自分の考えを文章に書くことができるかをみる。

課 題 3

地域間のもののやりとりについての問題解決的な学習場面を設定し、複数の資料を読み取りながら、社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に捉え、考えたことや選択・判断したことを適切に表現することができるかをみる。

設問（１）複数の資料から読み取った情報を関連付けて、考えたことを適切に表現できるかをみる。

設問（２）戦国時代に外国から伝わった事物について、移動する経路の類似性を読み取り、判断したことを適切に表現できるかをみる。

設問（３）持続可能な社会を実現する上で、現在問題となっている事象に関する資料を基に、問題が発生する原因や、自らが主体的に問題解決に関与する具体的な行動について、自分の知識や経験を活用しながら考えたことを適切に表現できるかをみる。

3 満点

70点満点

【課題1】

(1)・復帰、復活

・回復、往復、修復 など

(2) (外来語) → (外来語以外の表現)

グループ → 班、集団

ポイント → 点、か所、要点、所、観点、視点

イメージ → 印象、感想、考え、思い

チャレンジ → ちょう戦(挑戦、ちょうせん) など

(3) 他の人の新しい考えや情報にふれる中で、自分の思いや意見が少しずつ変化したから。
(39字)

(4) 大人と同じ音を口に出し、まわりの反応を見ながら調整して、しっくりくるまで修正
(38字)

(5) ピカソは人々の苦しそうな様子をえがくことで、戦争のこわさを伝えたかったのだと思った。他の画家の戦争をえがいた絵も見てみたいと思った。

【課題2】

「電子図書を借りるときのパスワード入力などの手続きがむずかしい。」とあるが、パスワードの入力方法を説明するポスターや説明動画を作ったらいと思う。そうすれば、借りる方法がわかりやすくなって電子図書の貸し出しが増えると思う。電子図書は読み上げ機能が使えたり、軽くて持ち運びやすく、どこでも読むことができたりして便利だから、この取り組みは図書館の利用者数を増やすのに効果が大きいと思う。(191字)

【課題3】

(1) 北海道とニュージーランドの季節が異なることを利用して、ほぼ一年をとおして、入荷がと切れないようにしている。

(2) (1つ目のグループは、) じゃがいも、とうもろこし、かぼちゃのように南北アメリカ大陸からヨーロッパを通じて日本に伝わったもので、2つ目のグループは、火薬、鉄ぼう、キリスト教のようにヨーロッパから日本に伝わったものである。

(3) ① イ

② 洋服店では、よく考えて長く着られる服を買う。そうすれば、すぐに着なくなって捨てるような服のごみを減らせると考えるからだ。